

ClassMap の機能ボタンは、ClassMap20xx.xlsm を Excel で開いたときに Excel のウィンドウに登録されます。また、ClassMap20xx.xlsm を閉じるときにこれらの機能ボタンが Excel のウィンドウから除去されるようプログラムされています（「終了時処理」）。

Excel を起動しただけ（ClassMap20xx.xlsm を開いていない）の状態では、これらの機能ボタンは表示されていません。

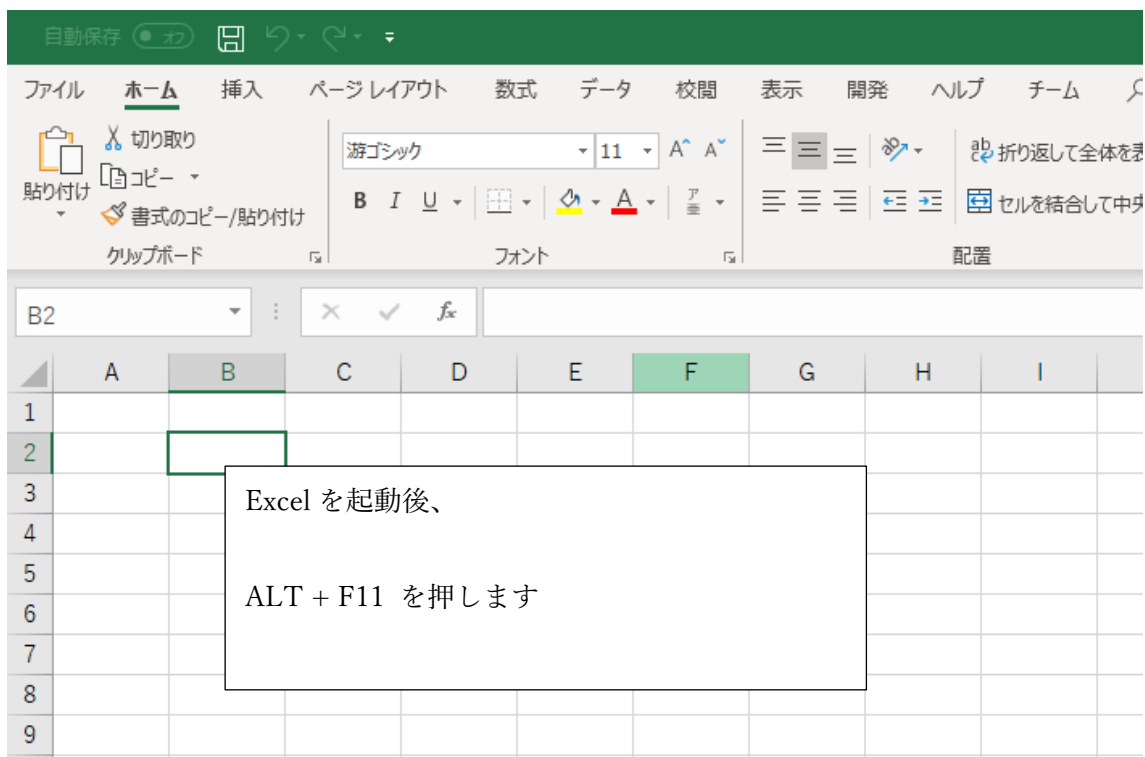
→正常な状態です。ClassMap は Excel の動作に影響を与えていません。

Excel を起動しただけ（ClassMap20xx.xlsm を開いていない）の状態では、これらの機能ボタンが表示されています。

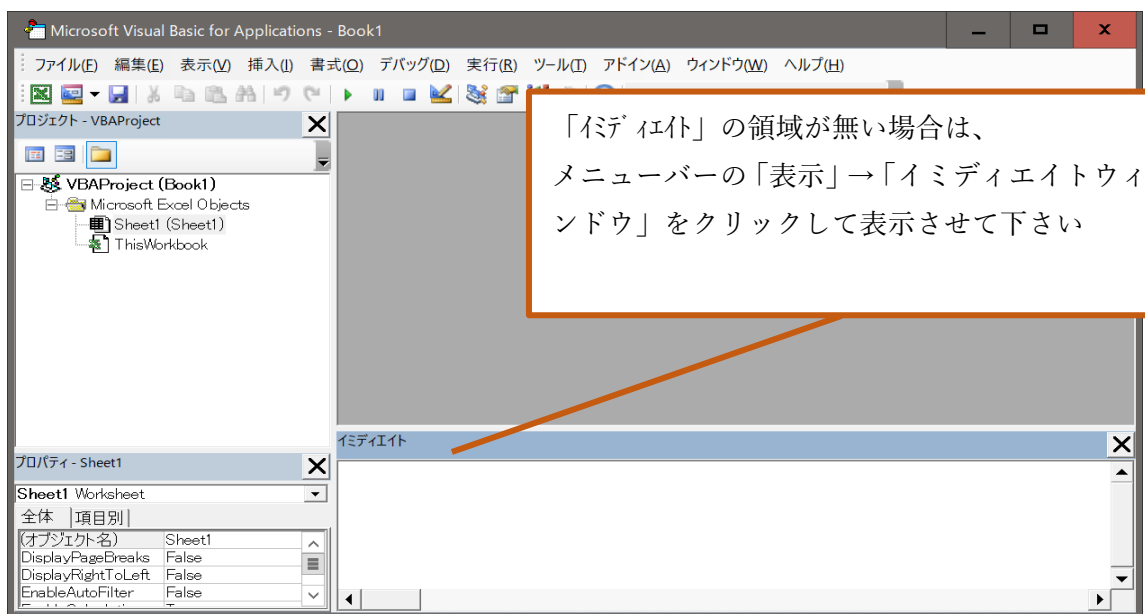
→異常な状態です。

機能ボタンを消去する手順を次ページに記載いたします。

異常な状態となった原因としては、Excel が強制終了／再起動するなどして、上記「終了時処理」が正常に行われなかったことが考えられます。



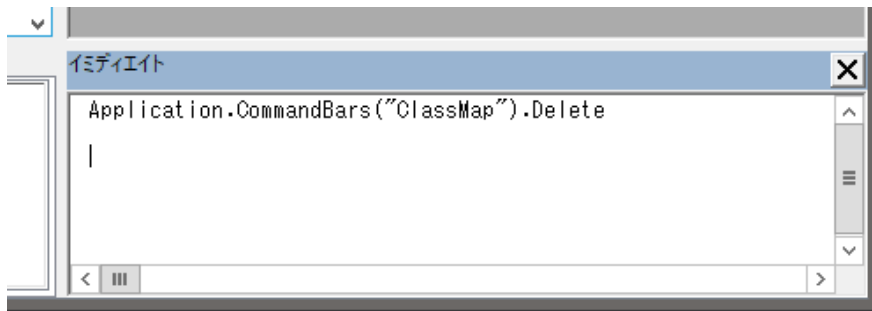
次のようなウィンドウが現れます (Microsoft Visual Basic for Applications)





「イミディエイト」に次のコマンドを入力（貼り付け）して Enter キーを押してください。

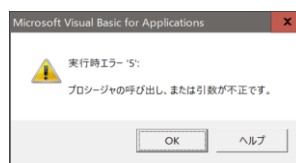
```
Application.CommandBars("ClassMap").Delete
```



上記コマンドを実行後（見かけ上は何も起こりません）、「アドイン」タブの中から ClassMap の機能ボタンが消えたことを確認してください。

（「アドイン」タブの中にあるのが ClassMap の機能ボタンのみであった場合、「アドイン」タブそのものも表示されなくなっています）

もともと機能ボタンが存在していなかった場合は上記コマンド実行後にエラーが表示されます。



さらに、Excel を終了→再起動し、ClassMap の機能ボタンが表示されていないことを確認してください。